

社会福祉法人 アス・ライフ

発行日 H23. 8. 1

伝書鳩



2011 8月号

TEL 083-941-5656

FAX 083-941-5655

E-mail: swc-us@wit.ocn.ne.jp

暑中お見舞い申し上げます。



厳しい暑さが続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか。
皆様には、常日頃より特別なご高配を賜り厚くお礼を申し上げます。

さて、当法人は障害者福祉や高齢者福祉の理解につながるよう地域社会に微力ながら日々様々な活動を続けているところであります。

今年度は、日頃よりお世話になっております地元商店街の店主や従業員の方々を対象とした、障害と高齢に関する知識・特性・移動方法についての講習会を8月下旬から11月上旬にかけ、講座を各3回に分けて実施することとしております。現在その準備を進めているところであります。
福祉の町づくり、心のバリアフリーが少しずつ進んでいくことに感謝しております。

さて、10月に開催される第11回全国障害者スポーツ大会「おいでませ山口大会」に当事業所の利用者さんや職員から、フライングディスク競技に1名、卓球に1名、オープン競技の卓球バレーに1チーム11名、そして山口国体の公開競技電動車いすサッカーに3名の選手が参加いたします。
7月16日には山口健康福祉センターにて選手291名、役員194名、合計485名の過去最多の山口県選手団の結団式が開催されました。

これから暑い時期での練習になりますが、熱中症・脱水症などの体調管理に気をつけて、目標に向かって頑張ってもらいたいと思います。

そして楽しい思い出に残る大会になる事を期待しています。コーチとして関わる職員の皆さんよろしくお願いたします。

また、大会期間中は各会場に是非出向いて頂き、皆様の温かい声援をお願い致します。



(卓球バレー練習風景)

理事長 藤田 英二

大市センターより

4月1日より大市センター長に就任いたしました。

当センターは、1階が通所介護事業所大市デイサービスセンターとなっており、定員7名の家族的な雰囲気の中でサービスを提供しております。また2階は訪問介護・居宅介護事業所アス・ヘルパーステーションとなっておりますので、通所と訪問の一環したサービス提供が可能となっております。

これからも職員一丸となって利用者様が安心して在宅で過ごせるようにお手伝いできたらと思っておりますのでよろしくお願い致します。



センター長 富金原 奈緒美

東日本大震災義援金の報告

山口県身体障害者団体連合会と協賛の義援金を6月末で締めました。合計3,648円でした。皆様の温かいお心をお届けいたしましたので報告致します。

引き続き日本財団と協賛して義援金の活動を継続してまいりますのでよろしくお願い致します。



アス・ライフを利用して3年目に…！！



竹重 恵

私が、アス・ライフに来て三年になりました。初めてここに来たのは、おと年の三月まだアス・ライフサポートだったころです。

私は、学校を卒業して行きたいと決めていました。

それで最初は体けんできました。その時は、これからここに行くんだなあとおもいとてもきんちょうしました。そして私は、四月から月曜日と水曜日に行くことになりました。

私は、アス・ライフサポートの中でスポーツやカラオケそれからマージャンをおぼえ友だちもできました。行事もたくさんあって楽しかったです。昨年の四月新しいアスができました。はじめは、とまどいもありました。

エレベーターのかいをまちがう事もありました。でも私が、アス・ライフでおもった事があります。

それは、まえより広くて明るくなりました。そしてうれしかった事は、外でスラロームの練習ができるようになった事です。パソコンをする場所もふえて私はいろんな事を調べました。

なによりわたしじしんが一番心の中でよかった事は、アス・ライフにいるみんなの話し声や笑顔がふえてきたと思います。

そんなアスが、大好きです。

大市デイサービスセンター

毎週金曜日は「だんらんの日」



大市デイサービスセンターは毎週金曜日を「だんらんの日」にしています。

この日は家族的な雰囲気の中で昼食をしています。普段と違った志向で利用者さん達も食欲が進みます。



第3水曜日は「フラワー・アレンジメント」

同じ商店街にある花屋、原田生花店さんの協力を得て月一回のフラワーアレンジメントを行っています。

100円ショップで購入したグッズなどを利用して飾り付けを行い、利用者さん達も自分の作品に笑顔がこぼれます。



福祉サービス制度の紹介



○ 居宅介護サービスを紹介いたします。

- 障害があっても一人で地域で暮らしたい。そんな生き方を望んでいる方も沢山おられるのではないのでしょうか？当事業所の利用者さんや職員の中にも一人暮らしをしている方がおられます。
- 障害があっても自分では出来ない事をヘルパーさん（訪問介護職員）の支援を受けながら地域で日常生活を過ごしておられます。支援内容は例えば…ごみ出し・洗濯・掃除・食事作り・買い物・入浴などになっています。自分で出来る事は自分でし、自分一人では出来ない事を支援してもらいます。障害や生き方によって受けられるサービスの内容は個人個人によって全く違ってきますよ。



児童デイサービス フォア・アスに療育機材を購入しました。



このたび、児童デイサービスの療育機材整備事業として、山口県共同募金会から平成23年度の補助金を頂き行いました。より良い支援を提供することが出来ます。ありがとうございました。

キッズプレイコーナー

様々な機材を通して、成長期の子供たちの個性・能力向上・友達との関わりなど、遊びや創作活動を通して学ぶことが出来ます。



なかよしランド



らくがき ボード



リンク玉打ち



他に、**フロアーシート・リズム楽器・ミニボーリング・手すき紙づくりセット** を整備しました。

ホームページを開設しました。

4月20日に社会福祉法人アス・ライフのホームページを開設いたしました。当法人の取り組みやお知らせ、事業報告・決算報告等を掲載しておりますのでご覧ください。

<http://us-life.jp/> で検索することが出来ます。



アス・ライフの家族交流会を開催いたしました。

平成23年7月23日土曜日の夕方6時00分からアス・ライフ3階多目的室において、第1回目の家族交流会を開催いたしました。

日常や将来にむけての意見交換の場に、また普段顔を合わすことがない家族間の交流の場になればと思っております。

今後は家族会の運営により、この家族交流会が引き続き開催されることになりました。

大変うれしく思います。

尚、会の代表に西田信子さん、副代表に田中妙子さん、同じく池永登志子さんが選出されました。



平成22年度決算報告及び事業報告

決算報告 (事業活動収支の部)

単位：千円

	勘定科目	金額
収 入	介護保険収入	19,738
	自立支援費等収入	69,944
	補助事業等収入	6,612
	経常経費補助金収入	4,484
	寄付金収入	420
	雑収入	889
	国庫補助金等特別積立金取崩額	4,456
	事業活動収入計	106,543
支 出	人件費支出	66,743
	事務費支出	12,335
	事業費支出	18,985
	減価償却費	7,970
	事業活動支出計	106,033

財産目録

単位：千円

科 目	金額
資 産 の 部	
流動資産	16,026
固定資産	197,817
資産の部合計	213,843
負 債 の 部	
流動負債	12,164
固定負債	84,347
負債の部合計	96,511
差引純資産	117,331

事業報告

平成22年度は、従来のNPO法人の事業・理念を全て継承し社会福祉法人として再出発した年度になりました。障害スポーツに関する研究・普及ならびに支援事業では、スポーツにおいて念願であった全国大会で優勝する利用者が出てきました。障害者(児)福祉サービス及び介護保険デイサービス事業及び、訪問介護・居宅介護・重度訪問介護の事業を引継ぎ行ってきました。特に当法人の特色である外出支援の移動支援介護事業は利用が伸びてきました。

障害者スポーツ用品の制作や障害者ならびに障害者についての啓発に関する事業では、講師の派遣、全身性及び視覚障害者移動介護従事者養成研修を各1回ずつ実施しました。

その他の社会貢献として、介護等体験実習生の受け入れやボランティアの受け入れを積極的に実施しました。

**※決算報告及び事業報告について、詳しくは社会福祉法人アス・ライフのホームページ
《us-life.jp》をご覧ください。**